

令和5年度に設置した業務改革・DX推進チームからの提言等を参考に、職員提案制度の見直しを実施します。

見直し内容等

1 審査基準等の見直し 詳細は次頁

- 照会内容の簡素化や提案内容の事前整理を行うなど、制度の運用の効率化を図ります。
- 多くの職員の意見を審査に反映するなど、審査基準を見直します。
- 審査結果を次年度の当初予算要求に反映できるよう、優秀な提案内容の早期実現化を図ります。

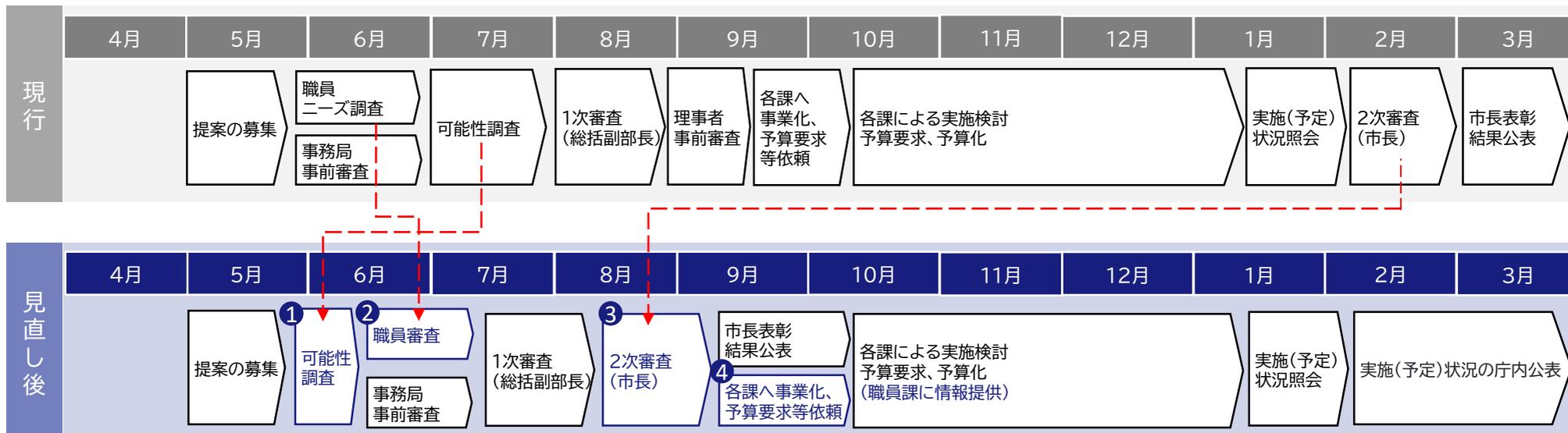
2 職員提案制度ガイドブックの作成 資料3

- 職員提案制度の概要、提案のポイント等をまとめたガイドブックを作成しました。提案募集に併せて庁内周知を行います。

3 その他

- 職員が積極的に業務改善を行い、より良い提案につなげられるよう、他自治体の事例も参考としながら、インセンティブの導入について、引き続き調査・研究を行います。
- 職員提案制度ガイドブック等を活用し、制度の周知および業務改善スキルの向上を目的とした研修の実施や、好事例(各所属で既に実施している業務の効率化に係る取組のうち、他所属の参考となる取組など)の収集・発信を検討します。

審査基準等について、下記のとおり見直します。



見直し内容

① 可能性調査

- 関係課の負担軽減および制度の適切な運用を図るため、**照会内容の簡素化や提案内容の事前整理**を行います。
- ※ 現行は、全ての提案内容について、課題や取組状況、予算措置等を担当課に照会。今後は、「法令等により実施できないもの」や「既に実施済みのもの」の確認とし、上記に該当する提案や、所属内のマネジメントで実施すべき提案者自身の所属の提案については、対象外とします。

② 職員ニーズ調査・1次審査

- 多くの職員の意見を取り入れるため、これまで実施していた「職員ニーズ調査」を「職員審査」に改め、5段階評価による審査を行います。
- 「職員審査」の結果を踏まえ、1次審査を行います。
- ※ 詳細は次頁のとおり

③ 2次審査(市長)

- 優秀な提案内容の早期実現化を図るため、**次年度の当初予算要求の前に2次審査(最終審査)を実施**します。
- 人材育成等を含めた人事管理の参考として、審査結果を踏まえた提案者の一覧を職員課に送付します。
- ※ 提案者については、現行どおり非公表とします。

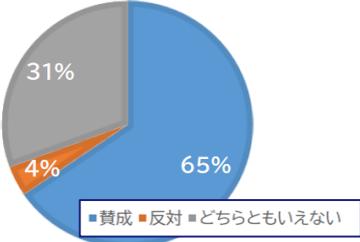
④ 事業化・予算要求等依頼

- 関係課の負担軽減および優秀な提案内容の実現に注力を図るため、**1次審査において3点以上となった提案を対象**(事業化等の依頼対象)とします。
- ※ 基準に満たない提案であっても、各所属の判断により、任意で検討を行うことは可とします。

①職員ニーズ調査【対象者:部長級・副部長級を除く職員(会計年度任用職員を含む)】

デスクネットのアンケート機能により照会を行い、「賛成」「反対」の割合や、主な意見等を取りまとめ、1次審査等の参考資料としています。

職員ニーズ調査

「賛成」「反対」等への回答	意見(あれば)
 <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">■ 賛成 ■ 反対 ■ どちらともいえない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・是非導入してもらいたい ・〇〇の点で課題がある ・△△については、費用対効果の観点から、実施について疑問 ・…………

「職員審査」に改めます。

- ・これまでどおり、上記対象者にデスクネットのアンケート機能により照会を行います。
- ・これまでは、「賛成」「反対」「どちらともいえない」の項目を設定していましたが、今後は、下記1次審査と同様の基準(5段階評価)の審査項目を設定し、「職員ニーズ調査」を「職員審査」に見直します。

②1次審査【総括副部長による審査】

下記のポイント等を参考に、5段階評価による審査を行います。

審査(評価)のポイント	5段階評価
✓ 事務効率の向上が見込まれる提案か	5 非常に良い
✓ 経費削減効果が見込まれる提案か	4 良い
✓ 市民サービスの向上につながる提案か	3 ふつう
✓ その他の効果が見込まれる提案か	2 あと一步
✓ 実現性が見込まれる提案か… など	1 もう少し頑張りましょう

「職員審査」の結果を踏まえた審査とします。

- ・「職員審査」の結果(順位付けした提案の一覧)を送付し、これまでと同様の基準(5段階評価)で審査いただきます。

③2次(最終)審査【市長による審査】

これまでどおり、1次審査の結果等を踏まえ、最優秀賞・優秀賞・努力賞(または改善賞)を選定いただきます。